

# 旭川市議会議員 笠木かおる通信

旭川市豊岡5条9丁目1番2号  
TEL.FAX.0166-32-4863  
kasagi@potato.hokkai.net

お元気ですか



皆さま、こんにちは。  
「かおる通信」73号をお届けします。  
今年もどうぞよろしくお願いたします。

## 春風万福

■凛としたお正月の空気がとても好きです。  
2016年の新春をお元気で過ごしの  
こととお慶び申し上げます。

■4月の旭川市議会議員選挙では本当にお  
世話になりました。おかげ様で7161票  
もの得票で、連続トップ当選という結果を  
いただきました。

■これからも地域を愛し、子ども達の未来  
に思いを馳せ、自分にムチを打ちながら、  
歩を進めていきます。特に、後世にツケを  
残さない新庁舎の建設、母校・市立旭川小  
学校と同中学校の一貫校づくりや動物園通  
り産業団地造成着工にも微力を尽くして参  
ります。また、農村部の定住や活性化対策  
も待たなしの課題で、今こそ知恵の出どころです。

■我が家は、長女夫婦と孫3人、ドタバタの毎日。次女は遠くジャ  
マイカで、母は共生園の皆さんにお世話になり、なにはとも  
あれ「生かされて」います。

■さあ、新年。東照宮の3猿が、世の流れを変えようと、  
今年は見て聞いて主張する猿に大変身！

■「サル」といわれた天下人・秀吉と、真田幸村に忠誠し  
て戦死した猿飛佐助に「情と術」を学び、今年も自己修行に励みます。

■たくさんのご厚情に感謝し、ご一家みなさまのご多幸をお祈り申し  
上げます。

2016年 申年元旦



旭川市議会議員 笠木かおる



## 新庁舎整備の中間報告を行いました。

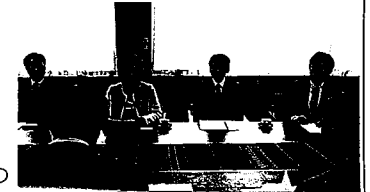


12月15日、市議会本会議場  
において、市庁舎整備調査特別委員  
会委員長の立場で、市調査整備に  
係る中間報告を行いました。

これは7月以降、各議員により調  
査されてきたものを集約し、市議会の意思として取りまとめたもので  
す。特に建替え場所については、「本庁舎エリアがふさわしいとの意見  
が大勢をしめた」と報告しました。市は1月中にも市庁舎整備の基本  
構想(案)を明らかにする予定です。

## 専門学校が旭川市と市議会に陳情

私立専修学校各種学校連合会旭川  
支部(遠藤恵子支部長)がこのほ  
ど、旭川市と旭川市議会に陳情書  
を提出しました。現在、市内には  
8つの専門学校が設置され、卒業  
生の多くが旭川市内に就職、「人の  
ダム」となって若者の流出をせき止めています。



旭川市と専門学校が日常的に連携する協議会の設置等を要望しました。

## 盲人福祉の充実を訴える。



11月30日、旭川盲人福祉協会(加藤  
健二会長)が西川旭川市長、塩尻旭川市  
議会議長に、日常生活支援の充実を求め  
る要望書を提出しました。

時々、自分も目をつむり視覚障がいを持  
った皆さんの事を思う時があります。

少しでも手助けし、自立を応援できればと思っています。



## 市民と意見交換。



11月9日、市民と議会の意見  
交換会が神楽公民館で開かれま  
した。テーマは「空き家の有効  
活用による街づくり」。市内には、  
まだまだ住むことのできる空き  
家が出始めています。その活用について、市民からも大いに参考にな  
る提案をいただきました。市も積極的な空き家対策を検討しています。



10月21日、建設公営企業常任委員会視  
察で熊本市を訪問しました。熊本市では下  
水汚泥から固形燃料をつくる施設が整備  
されていました。初期投資の55%が国か  
らの補助金で、ランニングコストも焼却す  
るよりかからないことに考えさせられま  
した。

【近況】年の瀬の28日、孫の太志くんと匡志くんを  
連れ、3人で層雲峡に1泊しました。ひなたちゃんはお留守番。孫の成長の早さに、目を細めています。



## 新年会のご案内。

地区後援会の新年会日程を下記の通り決めていただきました。今年か  
ら旭正地区が新たに増え、5地区で開いていただきます。ご参加くださ  
れば幸いです。いずれも会費、2,000円です。

連絡先/連合後援会(豊岡5-9-1-2 電話32-4863番)

### 旭正地区後援会新年会

●2月 4日(木) 17時から JAあさひかわ農協旭正基幹支所

### 東旭川地区後援会新年会

●2月 6日(土) 15時から JA東旭川農協3F

### 千代田地区後援会新年会

●2月 8日(月) 18時から 東地区体育センター

### 愛宕地区後援会新年会

●2月10日(水) 18時30分から 愛宕富士住民会館

### 豊岡地区後援会新年会

●2月12日(金) 18時から たかしま会館



ホームページで写真付ブログを毎日発信中です。

笠木かおる

検索

### 第4回定例市議会

第4回定例市議会は12月4日に開会し15日までの12日間の会期で開かれました。私は10日に一般質問にたち、地域振興の課題についてたどりました。以下、質問要旨を報告いたします。



#### ◇都市計画



(笠木) 農村部の過疎化が著しい。都市計画法の市街化調整区域区分(線引き)や農地法・農振法の運用が、農村振興の弊害になっている。建物の規制等は条例で制限できる。線引きの廃止を検討する時ではないか。

(答弁) 来年度に着手する都市計画マスタープランの見直しで、線引き制度も含めて、都市計画のあり方を検討していく。

#### ◇定住者を誘導する施策

(笠木) 移住・定住政策を強めていく時だが、「まずは一度、旭川で暮らしてみたい」というニーズにどう応えた政策を打てるかが重要だ。

(答弁) 移住生活を体験する際に家賃の一部を補助するなど、「ちょっと暮らし」を支援する事業の早期実施を検討する。

#### ◇動物園通り産業団地開発

(笠木) 動物園通り産業団地の造成事業が順調に進んでいる。土地利用計画や分譲予約の開始、企業誘致目標数などを示されたい。

(答弁) 分譲面積22haのうち、6割程度を小中規模用、残る4割を進出企業の要望に応じたオーダーメイド用地とし、20社程度の企業誘致を目指す。29年度から造成工事に着手し、分譲予約の受付を行いたい。



#### ◇専門学校との連携

(笠木) 専門学校は人口減少の抑制や地域振興にも大きく寄与している。どう連携を強めていこうとしているのか。

(答弁) 定員の充足率の向上などに向け支援し、専門学校との協働の場なども設置していきたい。

### 第6回かおる旅行会に140名



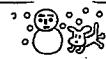
第6回笠木かおる旅行会が10月18日から19日、お天気にも恵まれ、美瑛・富良野めぐりを満喫しました。宴会では、自分も女装で「今夜は離さない」を熱唱？。大雪山白金観光ホテルで楽しい一夜を過ごしました。

### 全国老人福祉施設大会に参加しました。

11月11日から3日間、東京両国国技館で開かれた全国老人福祉施設大会に参加しました。中長期的視点に立った特別養護老人ホームの経営戦略や公益的な活動のあり方について、現場の実態を踏まえ意見交換されました。



旭川の歴史的建物の保存を考える会(川島洋一会長)の語る会が開かれ、パネルを務めさせていただきました。テーマは「旧宮北邸の保存に向けて」。「壊してしまえばおしまい」との思いで、現在地に残し有効に活用すべきとの立場で話しました。



### 共生園

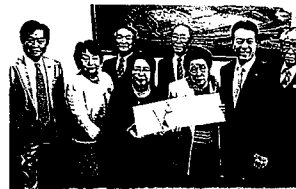


10月16日、旭正地区社協(長田行雄会長)のみなさん19名、東旭川中央地区社協(一條健次郎会長)のみなさん50名が、総合福祉施設「共生園」を見学されました。地区社協のみなさんのお仕事をしっかり手助けできる施設を目指します。



11月23日、秋の収穫に感謝する、旭川神社の新嘗祭が斎行されました。なおらいではカラオケ大会も行われ、愉快的雰囲気誘われ、自分も「麦畑」をデュエット。おごそかな中にも、楽しい秋の神事でした。

### 旭山を活かす街づくり市民の会が受賞



このほど、旭山を活かす街づくり市民の会(二川チエ子会長)が世界ソロプチミスト日本財団より「社会ボランティア賞」を受賞しました。

12月17日、その報告が西川市長にされました。二川会長は「これからも旭山を活かした街づくりを後押ししたい」と抱負を語っていました。

昨年一年、千代田地区と愛宕地区のふれあいサロンに足を運びました。写真は12月21日の「千代田ふれあいサロン」。たくさんの人たちがクリスマスを楽しみました。女性の参加が圧倒的で、「日本男児がんばろう」

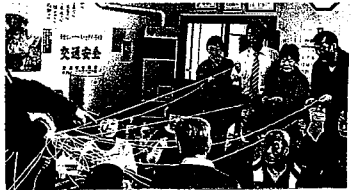


### 三井わきお先生

12月18日、愛生会病院の職員パーティーにご案内を頂きました。当日は交雄会グループの代表、元厚生大臣の三井わきお先生も駆けつけていました。福祉の将来像を描く国家観は今も尚、健在でした。

### 忘年会

12月はご案内くださる箇所も増え、連日、忘年会が続きました。なんとか身体ももち、丈夫な身体を生んでくれた両親に改めて感謝です。写真は、共栄三栄町内会での福引きゲーム。



年末押し迫った24日、東旭川地区の6つの市民委員会と東旭川農協、旭山を活かす街づくり市民の会が連名で、動物園通り産業団地開発の土地利用について、沿道の用地を商業用地ゾーンにするよう、旭川市に要望しました。新鮮な地場農産物の販売や食事の提供などができる施設の立地をめざします。



最近、街頭にたつことが随分と多くありました。実質GDPや個人消費、実質賃金などが軒並み落ち込み、非正規労働者が4割に達したことなど、日本経済が伸び悩んでいることにふれました。7月～9月の3ヶ月間で公的年金資金、7兆9千億円の損失を出したこともショッキングな出来事で、リスクの大きい運用に疑問をなげかける自分でした。